

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	フレールカンパニー滝の原
住 所	栃木県宇都宮市滝の原 1 丁目 3 番 2 6 号ヨークビル 2 F
電話番号	028-689-8074

事業所番号	0910101542
管理者名	落合 由紀
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		30 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		10 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		10 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数

（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
140 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（ 6 年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	35,687.75	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,816	人	利用者の1日の平均労働時間数	3.62	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（ 4 月～ 3 月）									
前々々年度（ 4 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	35,271,094	円	利用者に支払った賃金総額	33,368,809	円	収支	1,902,285	円	
前々年度（ 5 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	33,107,928	円	利用者に支払った賃金総額	31,985,407	円	収支	1,122,521	円	
前年度（ 6 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	37,026,935	円	利用者に支払った賃金総額	34,759,879	円	収支	2,267,056	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
☒ 免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている			☒ 利用者を職員として登用する制度を定めている			☒ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
☒ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			☒ 短時間勤務に係る労働条件を定めている			☒ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
☒ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			☒ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
☒ 研修計画を策定している ☒ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。			☒ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している			☒ 先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている			
※研修名 障がいのある人が利用できる福祉サービス			※研修、学会等名 国・自治体・民間関係機関等共同連携事業 事業所出社の方法			※先進的事業者名			
※研修講師 山口様・横山様（宇都宮市保健福祉部 保健福祉総務課 企画グループ）			※学会誌等名			※他の事業所名 株式会社 root164 就労継続支援A型事業所 E-ROSE			
実施日・受講者数 1月 16日 3人			実施日 7月 5日 掲載日 月 日 発表テーマ			実施日/参加者数 12月 12日 1人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
☒ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している			☒ 職員の人事評価制度を整備している ☒ 当該人事評価制度を周知している			☐ ピアサポーターを配置している ☐ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している			
※商談会等名 ものづくり企業展示・商談会2024			人事評価制度の制定日 2014年 4月 1日			※配置期間 月 日～ 月 日			
主催者名 足利銀行			人事評価制度の対象職員数 18名			就業時間			
日時 11月 21日			うち昇給・昇格を行った者 18名			職務内容			
内容 ものづくり関連事業者を招いて開催する展示・商談会			当該人事評価制度の周知方法 評価システム講習会、書面交付						
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
☐ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている			☐ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている						
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日						
第三者評価機関			規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
☐ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。									
※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	フレールカンパニー滝の原	事業所番号	0910101542
住 所	宇都宮市滝の原1-3-26 ヨークビル2階	管理者名	落合 由紀
電話番号	028-638-8074	対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 (株)アズ マロニエ洋らんパーク 実施日程 2024/4/1～2025/3/31 実施した生産活動・施設外就労の概要 利用者数 等 花卉（胡蝶蘭）生産 1日あたり、10～14名程度	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント  ◎栽培作業 苗が真っすぐ育つようにクリップを留め成長を助けていく。	 ◎花あて作業 様々な方向に向いている花をスポンジを当て正面を向ける。
<目的> 地域連携活動のねらい 地域産業の一翼を担う 地域にとってのメリット 障がい者への理解 対象者にとってのメリット 就労に向かっての一步		
<成果> 実施した結果 苗の栽培から出荷まで携わるため成長の過程が目に見える。 作業に対する責任感が増した。 綺麗に育つこと・花を整えることで見栄えが良くなり価格が上がった。 得られた成果 企業様との信頼関係が築けた。 課題点 敷地面積の広い場所にて行っている ので体力が必要なことや置き場所を間違えずに置くことが課題。		

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題 ・出荷する全ての胡蝶蘭に花あてを行う事で、胡蝶蘭の品質向上、売上アップに大きく寄与して頂いている。 ・連携を始めた当初から比べ、幅広い作業に携わっており品質の向上・安定に繋がっている。 ・体力が必要となる作業なので、人材確保また人材育成が課題となる。			
連携先企業名	(株)アズ	担当者名	岡本

勉強会報告書

概要	開催日・開催時間	2025年3月31日 15:40～16:20		
	開催場所	フレールカンパニー新町2階 会議室		
	テーマ	メモの取り方		
	講師	田上 将之 (フレールカンパニー新町 施設長)		
	形式(スタイル)	スライドと配布資料を使用		
	参加人数	施設名	利用者	職員
		フレールカンパニー新町	2人	1人
		フレールカンパニー滝の原	4人	1人
		フレールカンパニーマロニエ	2人	1人

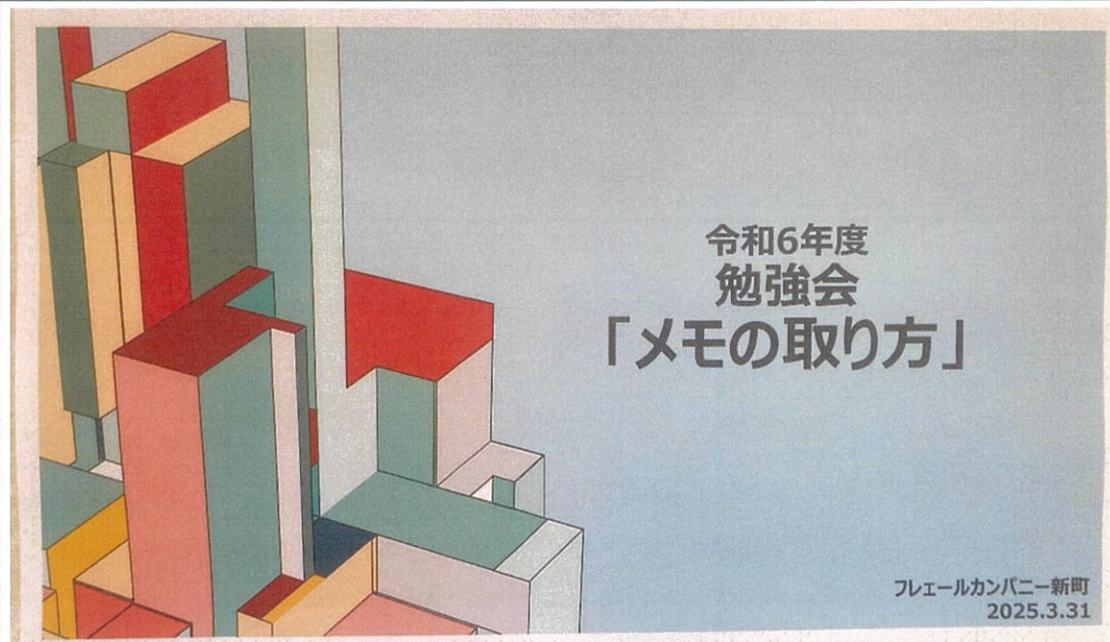
内容	I: メモを取る目的			
	・ 忘れないように記録する・情報の整理・教わった内容の復習・要点をまとめる練習			
	・ 疑問点を控える・アイデアを具現化しやすくする・まわりからの安心感や信頼			
	II: メモの取り方が下手になってしまう原因			
	①内容の全てをメモにする ②字が読みにくい			
	③同じページにメモしている ④箇条書きを利用していない			
内容	III: 基本的なメモの取り方			
	①タイトル・日付・場所を記入する ②要点のみをまとめる			
	③追記できるように余白を十分にとる ④色分けをする			
	⑤不明点や専門用語はカタカナで控える ⑥1か所で管理する			
	IV: 話を聞きながらメモを取るコツ			
	V: メモを取る際の注意点			
内容	VI: シーン別メモの取り方			
	①上司からの指示を受けるとき ②会議や打ち合わせなどの議事録作成			
	③アイデア出し			

備考	
----	--

次回	開催日・開催時間	2025年6月19日 15:40～16:20
	開催場所	フレールカンパニー新町
	テーマ	検討中

勉強会報告書(勉強会の様子)

概要	開催日・開催時間	2025年3月31日 15:40~16:20
	開催場所	フレールカンパニー新町2階 会議室
	テーマ	メモの取り方



様子

